

Let's Know Hiroshima Castle.

しろうや！ 広島城

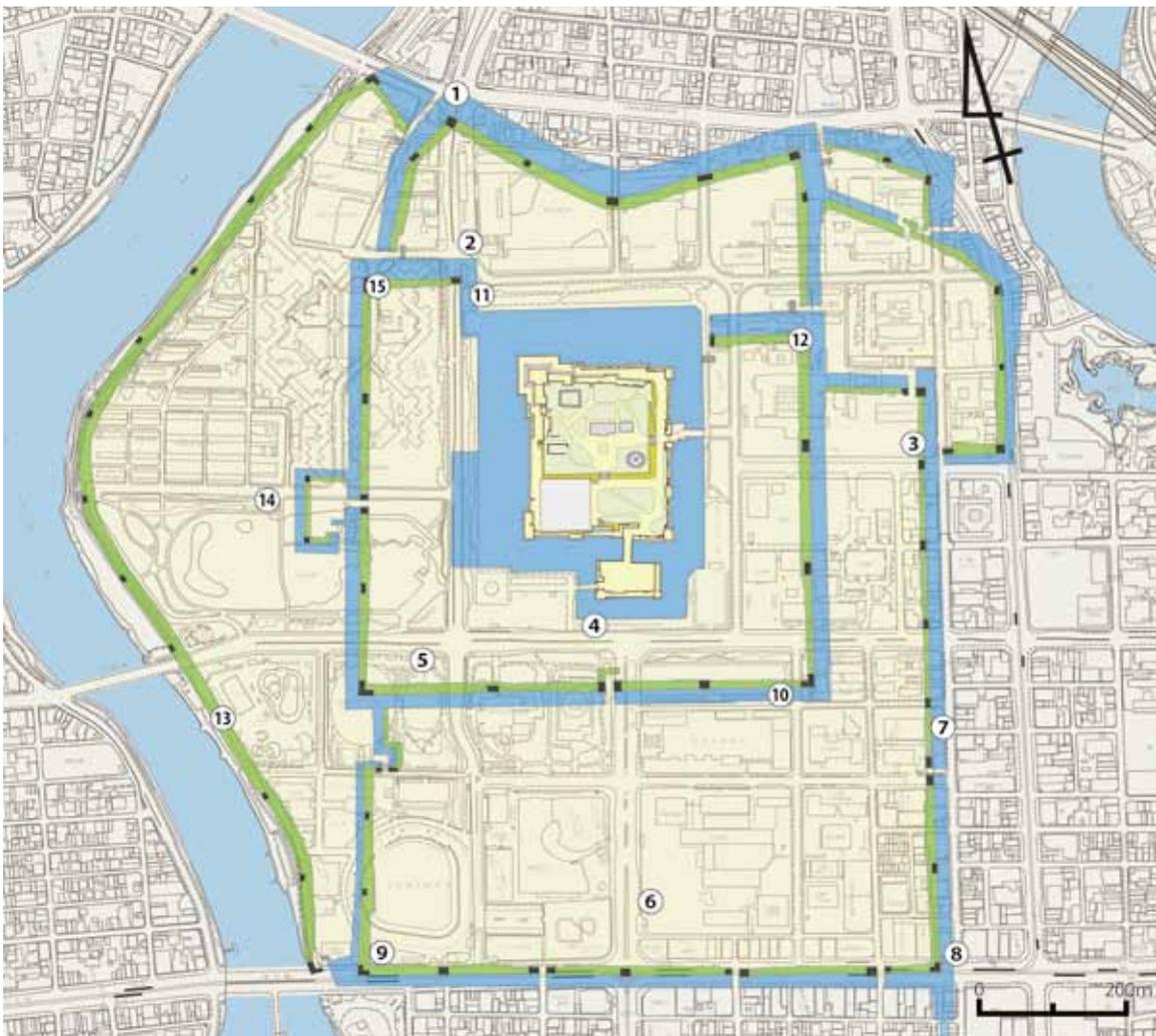


No.39

～広島城の痕跡をめぐる～

広島城紙上フィールドワーク PART3

かつては90万㎡の面積を誇る巨大城郭として威容を誇っていた広島城。現在史跡として残る本丸・二の丸と内堀12万㎡のほかは、市街地や道路など、都市広島の中核部として発展し、かつての広島城の姿や広がりには今ではイメージしにくくなっています。それでも街の中には、その痕跡というべきポイントが数多く残されています。今回は広島城紙上フィールドワーク第3弾としてそれらをめぐるつもりです。



位置図

平成23年現在の地形に、各ポイントと江戸時代の広島城の広がりやを推定したものをあてたものです。図中の番号は各説明・写真番号に対応します。

1 発掘調査で出土した石垣の石材などを用いたモニュメント

広島市中心部では主に 1990 年代以降、現在のところ約 20 地点で広島城関連の遺構の発掘調査が進められてきており、かつての広島城の姿に迫る材料が蓄積されています。しかしこれらの調査はそのほとんどが建物の建て替えや道路工事などの開発工事に伴うもので、出土した遺構は調査後には消滅してしまいました。ただ、中には石垣の石材などを使ったモニュメントが現地付近に作られているところがあります。

①城北駅北交差点の地下道（城北地下道）

この付近には広島城の北側の外堀がありました。ちょうど折れ曲がっている個所にあたります。この交差点付近では平成 3～7 年（1991～95）に堀の石垣や櫓台などの調査が行われました。平成 6～7 年に調査された外堀に伴う石垣の石材が、実際あった場所にあわせて地下道の壁や床に貼られています。（2013 年撮影）

②基町高校西の歩道内

平成 4～5 年（1992～93）に調査された、北側外堀跡の石材が利用されています。積み方は現代風ですが、櫓台のイメージが表現されています。（2013 年撮影）

③法務総合庁舎南側

平成 17～19 年（2005～07）に行われた調査で出土した、東側外堀にともなう石垣の石材を用いて舗装が行われています。（2014 年撮影）

④二の丸南側の地下道（城南地下道）

昭和 59 年（1984）、この地下道の建設にあたり発見された暗渠あんきよの跡が、通路の両側の壁面に展示されています。（2014 年撮影）

⑤広島県立総合体育館北側

平成 3 年（1991）、体育館の建設工事にあたり出土した、中堀跡に伴う石垣の石材が積まれています。（2014 年撮影）



⑥広島県庁西側の地下街出入り口

現在の相生通り、紙屋町交差点をはさんで東西 500 m にわたって、平成 8～9 年（1996～97）に南側外堀跡の調査が行われ、堀の石垣のほか、広島城の大手門にあたる一丁目口御門の櫓台や土橋などの多くの遺構が出土しました。その石材を使って壁面が装飾されています。（2014 年撮影）



2 石碑など

かつての堀跡などの位置を示しています。

⑦「広島城八丁堀外濠跡」石碑

京口門公園内にあります。この場所は、位置的には、広島城の東側の出入り口である「京口御門」付近にあたります。東側外堀はその長さから八丁堀と呼ばれました（一町（丁）≒ 109 m）。（2012 年撮影）



⑧「広島城八丁堀外濠跡」石碑

八丁堀西交差点北西の歩道内にあります。位置的には東側外堀の南端付近にあたります。（2012 年撮影）



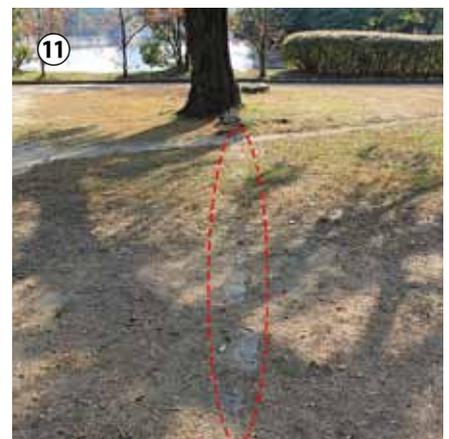
⑨「広島城外濠、ヤグラ跡」石碑

「原爆ドーム前」電停付近、相生通りの北側にあります。かつてこの付近には大手郭の南西隅櫓がありました。（2011 年撮影）



⑩「広島城中堀跡」説明板

広島市中央庭球場の南面にあります。ここでは平成 3 年（1991）に東西 200 m にわたって中堀跡の調査が行われました。その成果をもとに説明板が設置されています。（2014 年撮影）



3 今も残る遺構

史跡外に残る貴重な遺構です。

⑪堀の石垣の天端石

内堀の北西に、南北方向の堀の石垣の天端石が見えています。（2012 年撮影）

⑫中堀土塁跡

内堀の北東隅から東へ延びていた中堀は、ここで南に向きを変えていました。石垣の上に築かれていた土塁跡がL字型にわずかながら残っています。(1996年撮影)



⑬外郭櫓跡

城郭の西側、太田川(現、旧太田川)の左岸には、13もの櫓が築かれていました。南西隅のものを除き、すべてが二重櫓だったようで、かなり堅固な防御が図られていたといえます。本櫓台跡は、北から数えて10番目のものです。護岸整備に伴って昭和54年(1979)に発掘調査が行われましたが、保存が決まり、埋め戻されました。今でも上端の石が見えています。(2014年撮影)



4 その他

⑭堀川導水路の石材

内堀の水質改善を目的として、平成元～5年(1989～93)に実施された堀川浄化事業に伴って建設された、旧太田川からの導水路の一部に、中堀の石垣として使用されていた石材が利用されています。(2014年撮影)



⑮被爆樹木クスノキの周りの石

高層アパート群に囲まれて目立たなくなってしまった、被爆樹木のクスノキ。周囲に大きな石がめぐらされているのですが、中には矢穴という、石を割るときに掘られる穴の跡があるものがあり、その形からすると、江戸時代ごろに加工された石の可能性がありそうです。とすれば、ちょうどこのあたりにあった中堀の石垣に使われていた石かもしれません。(2013年撮影)

(大室謙二)

しろや
!
広島城

編集・発行

財団法人広島市未来都市創造財団
広島城

4/1から名称が公益財団法人
広島市文化財団に変わります。

〒730-0011
広島市中区基町21-1
電話：082-221-7512
FAX：082-221-7519

平成26年3月28日発行

広島城利用案内

開館時間：9：00～18：00

(12～2月は17：00まで)

(入館の受付は閉館の30分前まで)

入館料：大人360円(280円)

シニア(65歳以上)180円(100円)

小人180円(100円)

()内は30名以上の団体料金

※4/1から大人370円、シニア・高校生相当180円、
小中学生無料になります。

休館日：12月29日～31日

この他臨時休館日があります。



携帯サイト